

下関市観光客人流データ活用分析支援業務プロポーザル評価基準

1 評価の対象となる事項

① 実施方針

- ・業務の目的、内容を的確に理解しているか。
- ・業務の運営体制やスケジュールのほか、カスタマーサポート体制等は適切であるか。

②人流データシステムの内容

- ・仕様書に対応する機能を有するシステムであるか。
- ・人流データの収集方法は適切で、収集データ量は充分であるか。また、データの更新頻度や過去データの収集分析が可能でその遡り期間は充分であるか。
- ・簡易な操作でデータ収集と分析結果の取得が可能であるか。
- ・仕様書に対応する機能のほか、観光客の動向の把握や分析に当たり効果的な機能を有しているか。
- ・外国人観光客の人流データの量、更新頻度、過去データも含めた分析機能は充分であるか。

③分析手法や分析結果の利活用に係る支援

- ・分析方法や分析結果の利活用について豊富なノウハウを有し、本市の観光課題等も踏まえた適切なアドバイス等の支援が期待できるか。

④類似業務実績等

- ・類似業務の実績及び成果は充分であるか。

⑤価格提案

- ・提案内容に応じた価格であるか。

2 配点及び評価点

評価項目	各委員持点
①実施方針	15点
②人流データシステムの内容	50点 (各10点)
③分析手法や分析結果の利活用に係る支援	20点
④類似業務実績等	10点
⑤価格提案	5点
合計点	100点

以上